



平成26年度財産差押の実績

債権（預貯金）	270件
不動産	35件
給与・その他	238件
搜索	2件
合計	545件

市税は、福祉や教育・道路整備など生活に不可欠なもののために使われます。また、国民健康保険税は、私たちが思いがけない病気やケガをしたとき、経済的な負担を軽くし、安心して医療を受けるためのものです。

税の滞納は、それらの財源が損なわれるだけではありません。滞納整理には、多額の費用がかかるため、市にとっては大きな損失になります。そのため、最終的には、市民全体の不利益となってしまいます。

差押をより強化

多くの皆さんは、厳しい経済状況のなかでも納期内に税金や料金を納めています。

納税は、憲法にも定められている、国民の義務の一つであり、市民の皆さんの生活を豊かにするために欠かせない財源です。しかし、病気や失業などやむを得ない理由で一時的に税金を納められない人がいる一方、納めることができず、経済状況にも関わらず納めないケースや、滞納が累積して高額となっている滞納者も少なくありません。

市税を滞納することは、納期内に納付している大多数の住民との公平性を欠くこととなります。また、市の財政を圧迫し、さまざまな住民サービスに支障をきたすこととなります。

笠間市では、納税相談もなく納付のない方に対して、滞納処分を強化しています。



▲差押の一例（タイヤロック）

